

GitHubでPDF共有・更新手順

使用したPC：Mac（ターミナル / Git）

目的：コマンドのPDFをGitHubに置き、GitHubページで表示してから任意にダウンロードしてもらう（blobリンク運用）

対象リポジトリ：[yumi-mimimi/practice_pub](#)

0. 前提

- リポジトリは **Public**（URL配布で誰でも見れる運用）
- `git push` は **SSH** で通る状態（Username/Passwordを聞かれない）

Publicでも、他人が勝手にpushして改ざんはできません（あなたが権限を付与しない限り不可）。
見える・DLできるのは「Publicの仕様」です。

1. 初回セットアップ（手元に作業フォルダがない場合）

1.1 clone

```
cd ~/Desktop  
git clone https://github.com/yumi-mimimi/practice_pub.git  
cd practice_pub
```

1.2 remoteがSSHか確認（なんか入れない場合など）

```
git remote -v
```

SSHにしたい場合：

```
git remote set-url origin git@github.com:yumi-mimimi/practice_pub.git  
git remote -v
```

2. PDFを追加（初回アップロード）

2.1 DownloadsのPDFをリポジトリにコピー

```
cd ~/Desktop/practice_pub  
mkdir -p pdf
```

```
cp ~/Downloads/"提出したいフォルダ.pdf" pdf/
ls -lh pdf/
```

2.2 add → commit → push

```
git add pdf/
git commit -m "Add SRX PDF"
git status で念の為確認
git push
```

3. 共有リンク（任意DL：blobリンク）

3.1 blobリンク（GitHub表示→任意でDownload）

相手に送るリンク形式：

```
https://github.com/yumi-mimimi/practice_pub/blob/main/pdf/<URLエンコード済み
ファイル名>
```

今回（例：v1.1）のリンク：

- https://github.com/yumi-mimimi/practice_pub/blob/main/pdf/SRX%E6%BC%94%E7%BF%92%E3%82%B3%E3%83%9E%E3%83%B3%E3%83%89_v1.1.pdf

3.2 日本語ファイル名のblobリンクをCLIで生成（再利用）

```
printf "https://github.com/yumi-mimimi/practice_pub/blob/main/pdf/%s\n"
$(python3 -c 'import urllib.parse; print(urllib.parse.quote("SRX演習コマンド
_v1.1.pdf"))')"
```

4. READMEに最新版リンクを載せる（最新で更新したものを確認ができるため）

4.1 READMEにDownloadsセクションを追加（最新版リンク）

```
cd ~/Desktop/practice_pub
```

```
BL0B=$(python3 -c 'import urllib.parse; print("https://github.com/yumi-
mimimi/practice_pub/blob/main/pdf/" + urllib.parse.quote("上げたフォル
ダ.pdf"))')
```

```
printf "\n## Downloads\n- 最新 (v1.1) : %s\n" "$blob" >> README.md
tail -n 20 README.md
```

4.2 add → commit → push

```
git add README.md
git commit -m "Update README with latest PDF link"
git push
```

5. PDF更新手順（更新したい場合。例：v1.0 → v1.1など）

5.1 事故防止：必ずリポジトリ直下で作業

pdf/の中に入った状態で pdf/... を付けると pdf/pdf/... になって失敗しがち。

```
cd ~/Desktop/practice_pub
pwd
ls -lh
```

5.2 改訂版PDFを「v1.1」として追加

(Downloadsにある例：SRX演習コマンド 改訂ver1.1.pdf)

```
cp ~/Downloads/"SRX演習コマンド 改訂ver1.1.pdf" pdf/"SRX演習コマンド_v1.1.pdf"
ls -lh pdf/
```

5.3 旧ファイルをv1.0にリネーム（履歴を残す）

（旧運用が SRX演習コマンド.pdf だった場合）

```
git mv pdf/"SRX演習コマンド.pdf" pdf/"SRX演習コマンド_v1.0.pdf"
ls -lh pdf/
```

5.4 READMEの最新版リンクをv1.1へ（必要に応じて）

READMEにまだリンクが無い場合は「4章」を実施。

すでにDownloadsがある場合は、最新行を編集して v1.1 を指すように更新する。

（追記で増やしたくない場合は、READMEを手動編集が一番安全）

5.5 add → commit → push

```
git add README.md pdf/  
git status  
git commit -m "Add SRX PDF v1.1 and update README"  
git push
```

6. 更新したはずなのに `git status` が clean の場合（差分無し）

PDFは「更新日時が変わっても中身が同じ」なら差分として扱われません。

確認（HEADと作業ツリーのハッシュが同じなら中身は同一）：

```
echo "HEAD:" && git rev-parse HEAD:pdf/"SRX演習コマンド_v1.0.pdf"  
echo "WORKTREE:" && git hash-object pdf/"SRX演習コマンド_v1.0.pdf"
```

対処：

- ・ “改訂版”として想定しているPDFが本当に違うファイルか確認（別名・別場所を探す）
- ・ PDFを再出力（エクスポートし直し）して差分が出るか確認

7. 提出前セルフチェック

- ・ `~/Desktop/practice_pub` で作業している (`pwd`で確認)
- ・ `pdf/` に `SRX演習コマンド_v1.0.pdf` / `SRX演習コマンド_v1.1.pdf` がある
- ・ `README`に「最新（v1.1）」のblobリンクがある
- ・ `git push` がエラーなく成功している
- ・ 共有するURLは **blobリンク** (GitHub表示→任意DL) になっている